

「第62回茂原市
花いっぱいコンクール」
受賞者が決定!



▲団体の部最優秀賞
新八幡原川沿い花畑グループ（八幡原）

市では、市民の生活環境美化と潤いのあるまちづくりを推進する花いっぱい運動の一環として、花いっぱいコンクールを開催しました。
合計40の個人および団体の皆さんに参加いただき、審査の結果、次のとおり受賞者を決定しました。

◆**団体の部**
最優秀賞Ⅱ新八幡原川沿い花畑グループ（八幡原）、優秀賞Ⅱ富士見緑道保全会（東郷）、優良賞Ⅱ中の島まちづくり委員会（中の島）、特別賞Ⅱ押日長寿クラブ（押日）

◆**一般家庭の部（敬省略）**
最優秀賞Ⅱ加藤和夫（東茂原）、優秀賞Ⅱ藍良枝（六ツ野）、優良賞Ⅱ氏原一憲（早野）、特別賞Ⅱ藤乗和枝（本小轡）

◆**学校の部**
最優秀賞Ⅱ豊田小学校、優秀賞Ⅱ東部小学校、優良賞Ⅱ萩原小学校、特別賞Ⅱ鶴枝小学校

◆**幼稚園・保育所の部**
最優秀賞Ⅱ東郷保育所、優秀賞Ⅱ五郷保育所、優良賞Ⅱ豊田保育所、特別賞Ⅱ新治保育所

お問い合わせは、市環境保全課（6階）
☎(20)1504、FAX(20)1604へ。

平成26年新年交歓会

1月6日(日) 11時30分～
市役所市民室

- ◆申込み 市秘書広報課、本納支所
(費用を添えてお申し込みください。)
 - ◆申込締切 12月13日(金)
 - ◆会費 1,000円
- お問い合わせは、市秘書広報課（3階）
☎(20)1512、FAX(20)1601へ。

市長が行く
今回の水害について



茂原市長 田中豊彦



台風26号で被害に遭われた皆様に、改めて心からお見舞い申し上げます。11月19日現在の被害の状況は、別表のとおりとなっております。

水害対策については、県が河川激甚災害の指定を受けて、平成元年に15.6億円、平成8年に16.5億円の交付金を投入し、堤防のかさ上げをしたり、調節池を3か所作ったりしたことにより、平成8年の災害と同規模の雨量（一日約280mmから300mm）に十分耐えられる河川改修をしてあると聞かされておりました。ところが、今回またこのような水害が起こってしまったことにより、平成8年当時の検証が現場の状況を本当に反映したものだったのか、非常に大きな問題が提起されたとは私は考えております。

被害を受けているところがほとんどで、もう3回目だということとで、怒りをぶつけてこられる方もいらっしゃると思います。弁解をするようですが、市内を流れている2級河川は県の管理下にあり、対応は県の担当者がすることになっております。当時どのような検証がなされたのか、当時の県および市の関係者しかわからないことで、現在の市の職員は皆、十分な改修がされていると信じていたと思われまふ。一方において、今回の市役所の対応は非常に素早かったと、感謝の声もたくさん寄せられました。私は職員たちの頑張りを誇りに思っております。いずれにせよ、今は今後の対策をできるだけ速やかに考えなければなりません。最近の大型化した台風が、また来年も襲ってくることは十分考えられるからです。

11月15日に、さいたま市にある国土交通省関東地方整備局の河川部長に今回の窮状を訴え、ただちに今回の水害について検証し、抜本的な対策を打っていただくとともに、このような水害が二度と起こらないように、千葉県に対しても、国への積極的な働きかけをお願いしてきたところです。11月19日には、知事に直接お会いして、個人的な所見も交えいくつかの要望をしまいいりました。

今回の災害で、行政が支出した額は約3億5千万円になります。大変な額ですが、財政調整基金を積んできたことが、いかに大事な事実か実感したところです。

別表 被害状況 (11月19日17時現在)

種類	件数	種類	件数
床上浸水	543棟	道路損壊	13カ所
床下浸水	625棟	道路冠水	47カ所
家屋半壊	6棟	がけ崩れ	10カ所
家屋一部損壊	30棟	倒木	37カ所